

## 国内外規格・認証制度研究会(第26回)議事録

【日時】 2013年7月17日(水) 15:00～16:45

【場所】 富士通総研会議室(竹芝)

【出席者(敬称略)】 加藤、日下、田代、福田、多田、折笠(記録)[出席者合計6名]

【資料・メールでの参加】高橋[参加総合計7名]

【資料】

- (1) 第26回研究会: 本日の議題(折笠)
- (2) 国内外規格・認証制度研究会の活動(2012年度の活動報告資料)(折笠)
- (3) 参考資料「ISO規格は企業のレジリエンス向上に役立つのか?」(田代様)

【議事要約】

0. はじめに(折笠)

・今回は今年度第1回目の開催である。今年度は研究会メンバーが10名となった。

1. 最新情報共有(BCAO情報、ISO状況等)(折笠)

(1) BCAA運営会議より

(a) スケジュール関係(最近の実績と予定)

- ・6月度月例会(内閣府 事業継続ガイドライン(第三版案)に関する解説): 6月13日(木)  
BCPからBCMへの移行が意識されている。また、特定の認証規格を推奨することはしていない。  
発行が少し遅延しているらしい。(福田様)
- ・7月度月例会(総務省「ICT部門の業務継続計画(ICT-BCP)<初動版>について」): 7月12日(金)  
総務省発表の研究会報告書と添付資料である初動版についての解説が行われた。(多田様)
- ・事業継続と両輪の企業防災(個別リスク対策)の講習及び意見交換: 7月3日(水)～3月19日(水)  
合計20回開催予定

(b) 京王電鉄の方を主査として、新たに「鉄道 BCP 分科会」を立ち上げ、非会員も含めて参加を募ること

(2) ISO/TC223 状況(ISO, JSA より) 2013.7.3 時点

ISO や JSA (日本規格協会) よりの TC223 最新情報の紹介。

- ・ISO/FDIS 22398 (FDIS 投票中)  
秋頃に正式発行されるのではないかと。(福田様)
- ・ISO/CD 22325 [組織の緊急事態対応能力評価の指針] (CD 投票終了)

(3) ISO 22301 国内認証取得状況(JIPDEC より)

- ・7月11日時点で25組織がISO22301認証取得(BS25999-2認証からの移行が19社で新規取得は6社)。BS25999-2認証と合わせても42組織と低調である。(折笠)

2. 2013年度研究会活動計画と研究テーマに関する意見交換

(1) 2012年度の研究会活動成果(研究会報告会資料など)(折笠)

- ・海外におけるBC規格の運用や認証制度などについての調査・研究としては、シンガポール SS540 に関するBCM普及制度の運用状況や米国 PS-prep の運用状況を取りまとめた。
- ・ISO 22301 意識調査の国内アンケートについては、アンケート準備中・未実施の状況となったが、英国BCIの実施したISO発行直後のアンケート調査事例を翻訳して、意識動向を研究した。

## (2) 2013年度の研究会活動のテーマの検討

2013年度の研究テーマ(素案)と検討状況は以下のとおり。今回の議論をもとにテーマ内容を再度整理する。

- (a) 事業継続(BC)に関する国内外の規格や認証制度に関する調査・研究【継続テーマ】  
(内容素案)昨年実施したシンガポール、米国以外の海外制度の調査や国内のガイドライン(内閣府三版案)や制度の調査
  - ・ 海外の規格関連のトピックとして、中国では、ISO22301 関連の規格を基に、国内規格の制定を行っている。認証規格はISOと100%コンパチで8月に完成、ガイダンスは国内事情を反映した改修を行い、5月から作業開始して年内に完成予定である。(田代様)
  
- (b) ISO22301規格に関する国内主要企業の意識調査(アンケート調査実施)【継続テーマ】  
(内容素案)継続実施
  - ・ アンケート対象の選定について、認証取得済みの約40社を対象とすることは特に想定せず、より広範囲にフラットな選定を行うこととする。但し、選定結果に認証取得済みの企業が含まれることは構わないこととする。(折笠)
  - ・ 認証があまり普及しない理由は、インセンティブが感じられないことだと思われる。ISO22301 がJIS化されたとしても、JISはISOよりネームバリューが少ないと思われるため、現在より勢いが増すことは考えにくい。今後、金融機関の融資制度等が、BC格付けによるインセンティブを強化する等の動きがあれば、普及のきっかけになるかもしれない。(田代様)
  
- (c) ISO22301規格内容の理解と適用方法の調査・研究【復活テーマ】  
(内容素案)ISO22301 要求事項とISO22313 指針の対比や関連規格の調査・研究
  - ・ 田代様より参考資料「ISO規格は企業のレジリエンス向上に役立つのか？」のご説明があり、ISO22301 要求事項と関連する規格との対応関係の整理と活用方法の考え方のご紹介あり。
  - ・ 海外では、認証規格以外の関連規格でも売れているので、規格をうまく活用していると思われる。日本でも、認証規格以外の規格をうまく活用して、企業のレジリエンス向上に役立てることができるのではないかと。(田代様)
  - ・ ISO22301 各条項と関連する規格の関係性を整理することも含めてテーマを検討する。(折笠)

## (3) 2013年度の研究会活動のスケジュールの検討

- ・ 今年度の研究会の開催は、7月、9月、11月、1月、3月の5回を予定。(折笠)

## 3. 次回開催予定

- ・ 【日時】2013年9月20日(金)15:00～17:30 富士通総研・会議室にて開催(以降、隔月開催予定)
- ・ 【議題】
  - (1) 2013年度研究テーマの検討
  - (2) その他

以上